

- ◆ 「九州フォーラム」は、大分県内の19全自治体のインフラメンテナンスに対するニーズを把握し、その中から特に意見の多かった2つのテーマを取り上げ、令和元年7月30日、第2回ピッチイベントとして開催しました。
- ◆ 技術的なテーマ「橋梁点検の効率化技術」では、九州地方整備局道路部より道路橋点検の効率化技術の現状を説明するとともに、2自治体（国東市、日田市）からメンテナンスの取組状況やニーズの発表、また、企業等からは各ニーズに対するシーズの提案が行われ、ファシリテータを中心にパネルディスカッション形式で討議されました。
- ◆ 運営課題的なテーマ「インフラ施設の点検や管理運営に関わる課題」では、2自治体（大分市、宇佐市）の課題を国・県にて共有するとともに、ファシリテータを中心にパネルディスカッション形式で討議されました。
- ◆ 今回の大分を皮切りに、今後、九州内の各県においてピッチイベントを開催する予定。
- ◆ 大分河川国道事務所・大分県・大分市を現地事務局とし、ニーズ把握では大分国道事務所と大分県により、県内19自治体に出向き、直接ヒアリングを行ったことから、今回のイベントには19自治体の内、18自治体が参加という成果も得られました。
- ◆ 今回、道路に関するテーマとなったことから、九州地方整備局道路部からも参加し、道路分野の最新動向を紹介して頂きました。

**【開催概要】**  
**〈日 時〉** 令和元年7月30日（火） 13:30～17:10  
**〈会 場〉** J：COMホルトホール大分 302・303会議室  
**〈参加者〉** 174名(国・地方自治体76名、民間企業等95名、学校関係者3名)

**〈開会挨拶〉** 日野 伸一 (九州)フォーラムリーダー(大分工業高等専門学校長)  
**〈第1部講演〉** 「インフラメンテナンス国民会議の取り組みについて」  
 国土交通省九州地方整備局企画部長 堂園俊多氏  
 「長崎県における道守（橋守）の取り組みの紹介」  
 長崎大学 工学研究科長（工学部長）松田 浩氏  
 「大分県内におけるフィールド実装の事例紹介」  
 株式会社富士交通・道路データサービス  
 代表取締役社長 島田孝司氏



日野(九州)フォーラムリーダー



堂園企画部長



松田 浩 氏



島田孝司 氏

第2部 ピッチイベント	
『橋梁点検の効率化技術』に関するシーズ4技術	
足場や橋梁点検車等を使用せず、ロープ・装備具を使い近接し、点検を行う技術	株式会社特殊高所技術
UAV及び赤外線サーモグラフィを活用した橋梁点検及びクラウド型GISシステムを使った道路ストック管理	株式会社日建コンサルタント
コンクリート内部欠陥の非破壊調査技術 ～FITSA～	株式会社富士ピー・エス
橋梁の異常や亀裂の監視を【安く・現場にいかず・カンタン】に行う技術	CACH株式会社



パネルディスカッションの様子



会場の様子